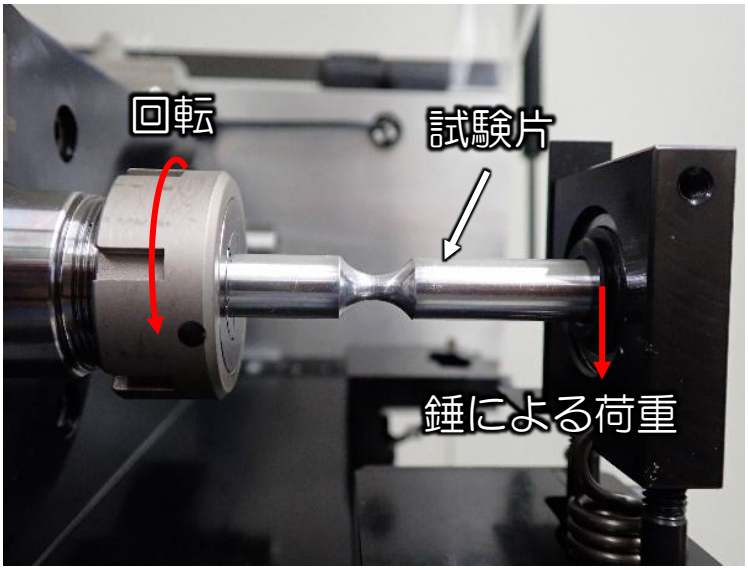
Industrial Technology Center Of Saga
佐賀県工業技術センター

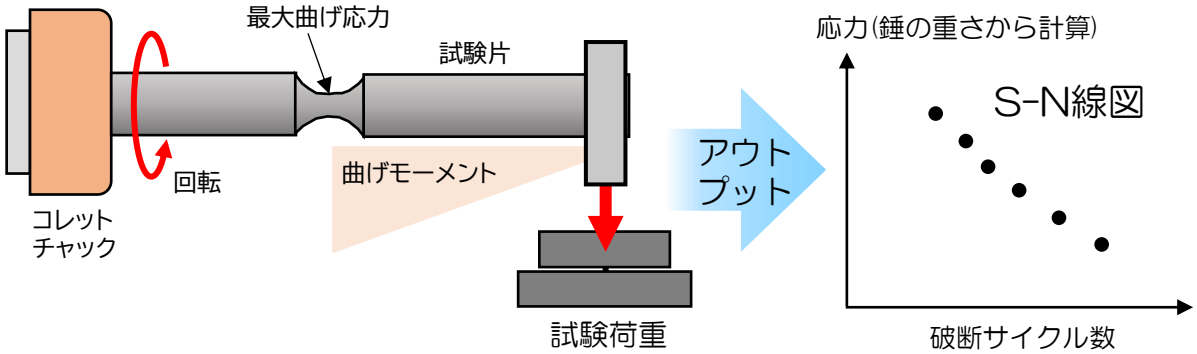
試験設備

多連式回転曲げ疲労試験機を導入しました

(株)山本金属製作所製　YRB-200



最大４本
同時に試験可能!!



活用例：金属材料の疲労試験

金属などの機械材料の疲労試験が
迅速・簡便に行えるようになりました！

多連式回転曲げ疲労試験機は、**競輪の補助**（公益財団法人JKA 2025年度　機械振興補助事業）を受けて導入しました。

KEIRIN

試験設備

Industrial Technology Center Of Saga
佐賀県工業技術センター

多連式回転曲げ疲労試験機

本装置は、試験片に一定の曲げモーメントをかけた状態で回転させ、表面に引張/圧縮の繰返し荷重を負荷し、材料の疲労強度を評価するための装置となります。最大４本の試験片を同時に試験実施可能であり、簡便かつ迅速にデータの取得が可能です。

メーカー	株式会社山本金属製作所
型式と主な仕様	本体型式：GIGA QUAD YRB200 試験方式：片持ち式回転曲げ疲労試験 主軸回転数：1000rpm ～ 5000rpm 試験荷重：最大20kgf／最小1kgf　※試験片毎 最大応力：1366MPa　※標準試験片の場合 同時試験本数：最大４本
導入年度	令和7年度（2025年9月）
設置場所	材料環境棟　2階
問合せ先	佐賀県工業技術センター 材料環境部　永石 E-mail　zairyo@saga-itc.jp　（材料環境部専用） 電話　0952-30-8163　（材料環境部直通）

＜使用例＞
- 主に、金属材料などの機械材料の疲労特性を取得する疲労試験に使用します。
- 材料そのものに加え、各種表面処理や熱処理が疲労特性に及ぼす影響を評価することにも使用できます。

ご利用を検討されている方は、お気軽にお問い合わせください。

多連式回転曲げ疲労試験機は、**競輪の補助**（公益財団法人JKA 2025年度　機械振興補助事業）を受けて導入しました。

KEIRIN